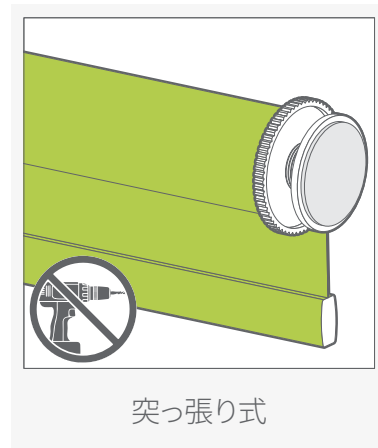
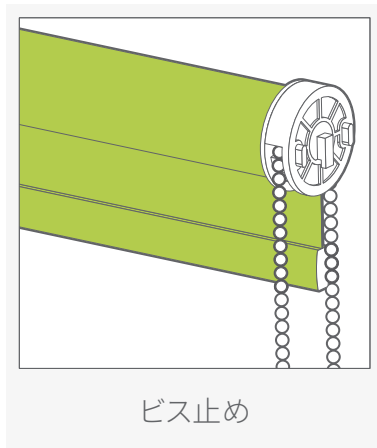
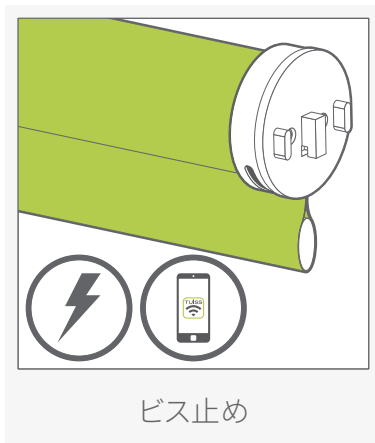


以下より取り付け方法をご選択下さい。

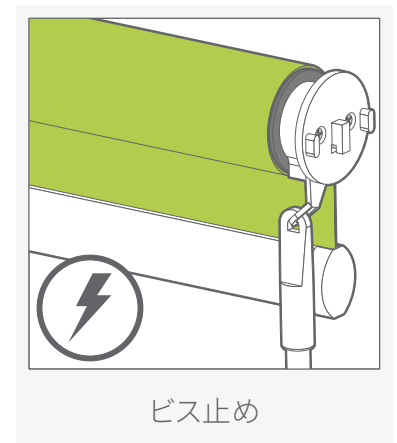
### チェーン式



### スマートビュー電動



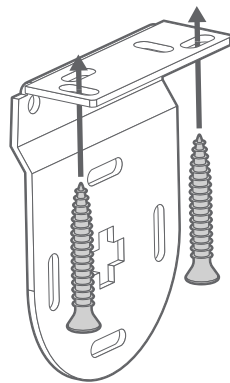
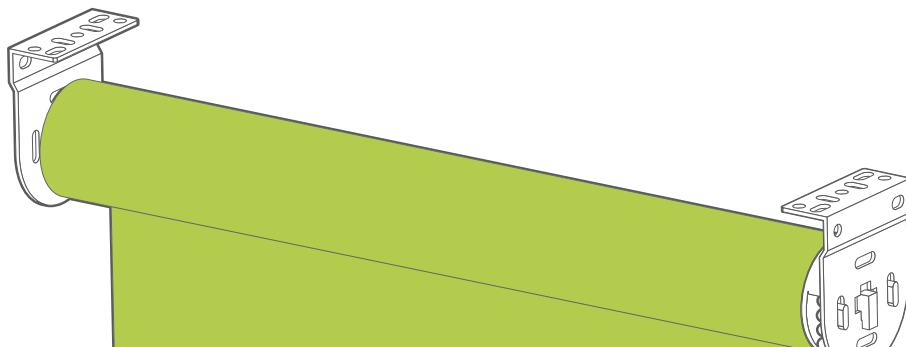
### ワンタッチ電動





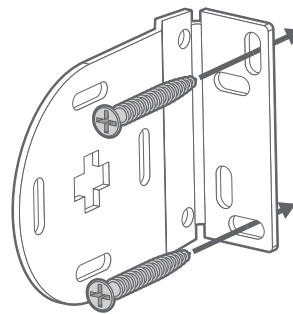
## ブラケットの取り付け方

1



### 天井付け

窓枠内の天井にビスで取り付け  
ます。



### 正面付け

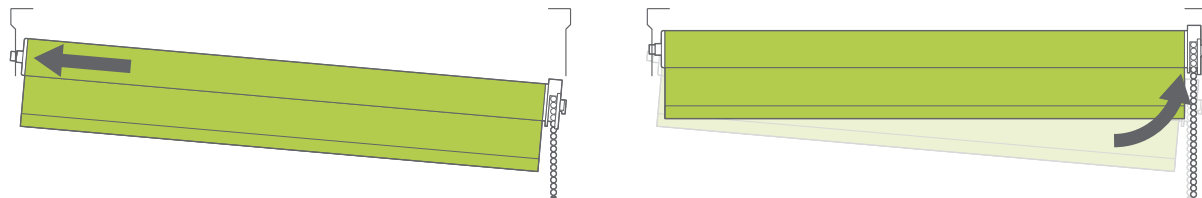
窓枠外側の壁面、または窓枠の  
正面に取り付けます。

## アドバイス

通常は天井付けまたは正面付けでの取り付けをおすすめします。お部屋の天井や窓枠の上部に凹凸（鴨居など）がある場合は側面付けでお取付け下さい。

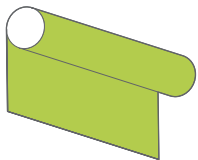


### 本体の取り付け方



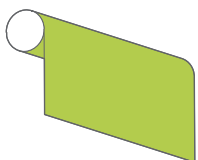
チェーンコントローラーと反対側の突起をブラケットの穴に合わせます。そのあと、チェーンコントローラー側をブラケットに合わせて固定します。

### その他



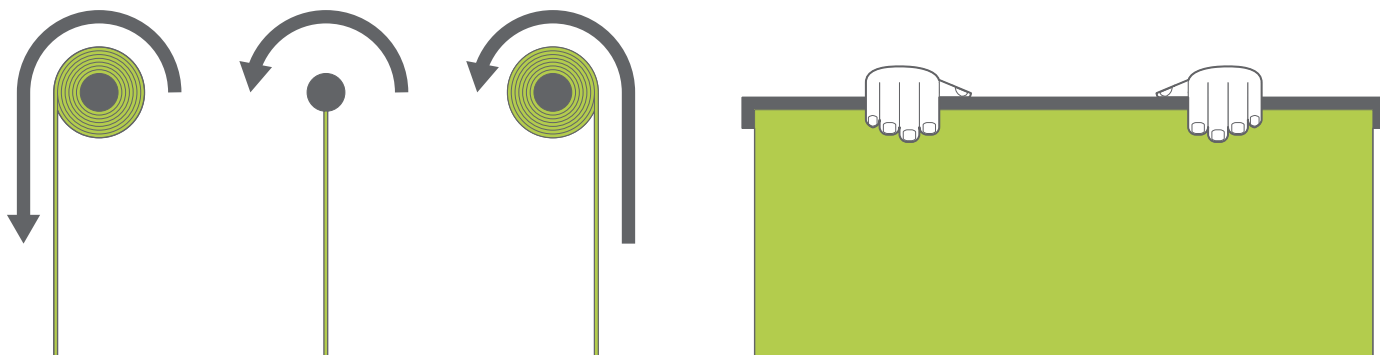
スタンダード巻き

ロールスクリーンは生地を2通りの方向に巻き付けることができます。「スタンダード巻き」は窓または壁に近い位置でスクリーン生地が上下開閉し、本体がチューブの後ろ側に巻き上げられる形です。一般的に遮光タイプのロールスクリーンに使われ、窓枠の外に取り付けることが多いです。「スタンダード巻き」は光漏れが少ないのがメリットです。



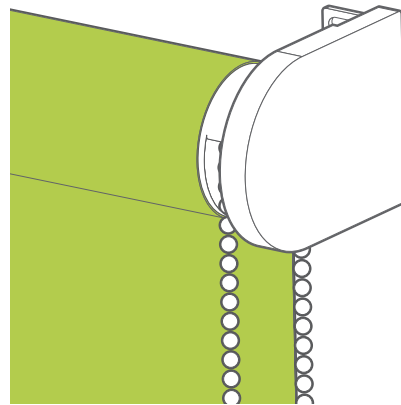
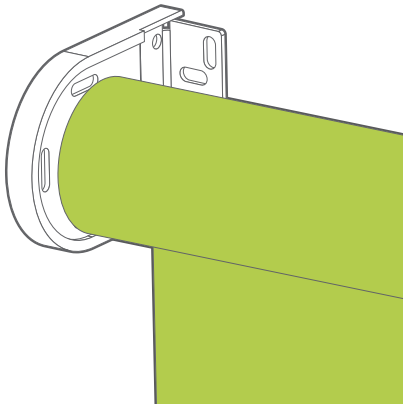
リバース巻き

「リバース巻き」はチューブの前側でスクリーン生地が上下開閉し、チューブ自体を隠す効果もあります。また窓枠内にスクリーンを取り付ける場合、この巻き方ですと、窓ノブやその他の障害物とスクリーン生地の接触が防げます。

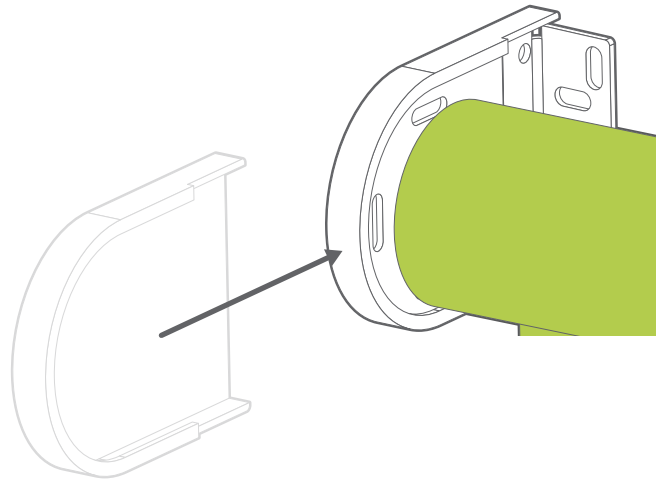
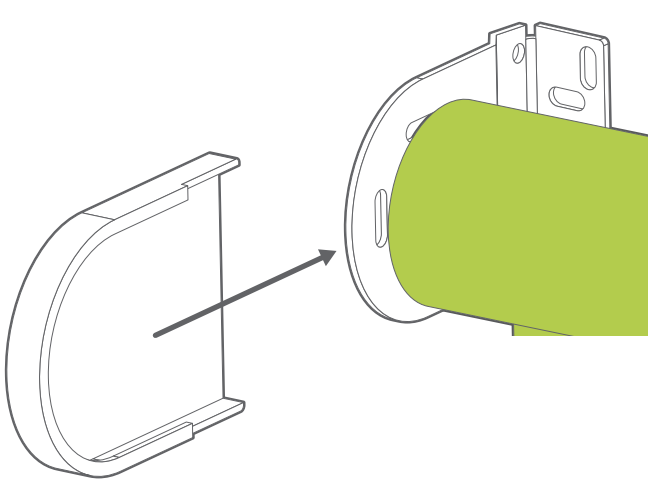


スクリーン生地の巻き方を変える場合は、まず現在巻いてある生地をすべて巻き出し、そのまま同方向にまき直します。その際、手のひらを滑らせて生地がしっかりとチューブに巻き付いていることを確認しながら巻いていきます。

ブラケットカバー (正面付けのみ)

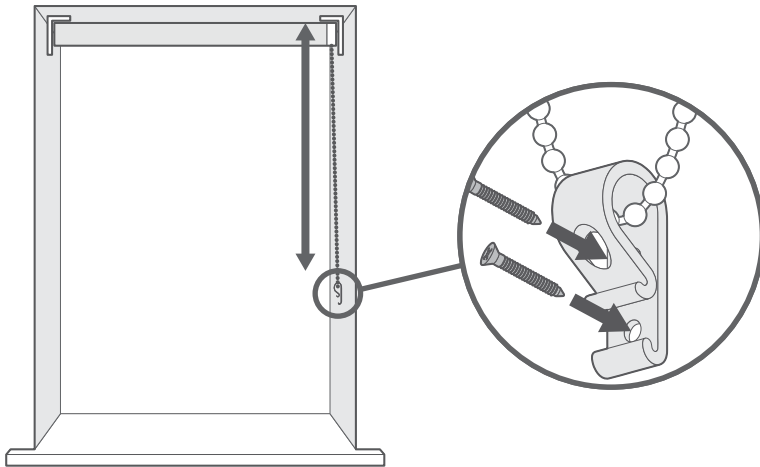


正面付けの際にブラケットを隠して、すっきりとした外観に仕上げるブラケットカバーが付属しています。




ブラケットカバーは、前方から後方に押し込むだけで簡単に装着できます。


安心してブラインド等をご使用いただくために



操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きついたりする危険性があります。チェーンがたるまない位置で、付属のチェーンクリップを壁または窓枠に固定してお使いください。



お子様がよじ登って操作チェーンに手が届いてしまわないように、窓の近くにベビーベッドや家具などを設置しないで下さい。事故につながる恐れがあります。操作チェーンについて十分ご理解いただいたうえでご使用をお願いいたします。

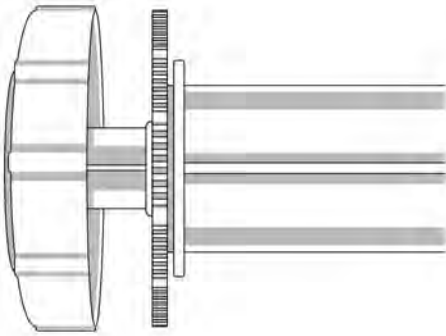




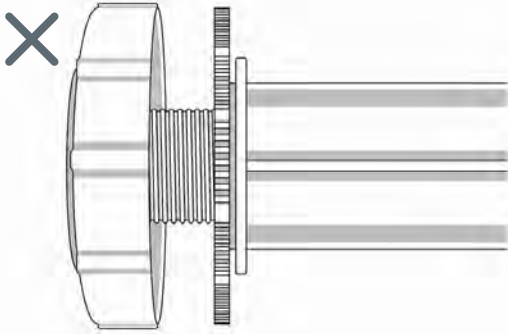
## 本体の取り付け方

### アドバイス

生地が窓枠天井に当たった状態で取り付けると、操作不良の原因となるため、生地と天井の隙間を3mm以上空けた状態で取り付けして下さい。



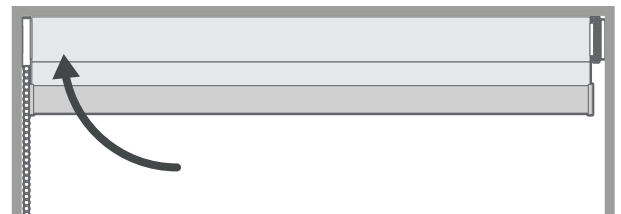
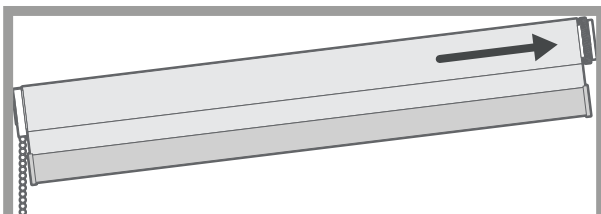
突っ張り部分はねじの溝部分をすべて収納した状態（ばねが効く状態）で窓内に入れ、突っ張ります。



突っ張り部分のねじの溝部分がすべて見えている状態。

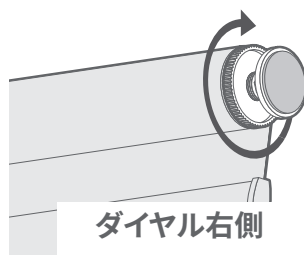
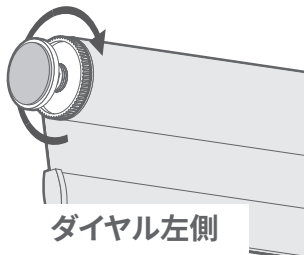
チェーンコントローラーと反対側のダイヤルを壁に押し当てます。

バネを縮めた状態で、チェーンコントローラー側を上げて、ロールスクリーンがまっすぐ水平になるように調整します。バネの反力で窓枠に固定します。



左右ヘンションが掛かり、本体が固定されているのを確認してください。※この時点で窓枠に固定されない場合は、商品サイズが異なっている可能性がありますのでカスタマーサポートまでご連絡下さい。

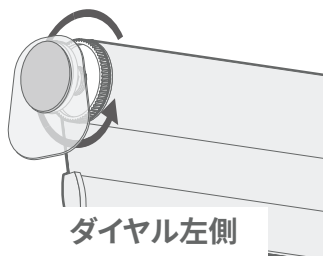
◆ 幅614mm以下、丈1800mm以下の商品:



ダイヤルを、ロールスクリーンの筒に対して、時計回りに回し、突っ張りを伸ばします(左図参照)。回らなくなったら固定完了です。

**注意:**側面が一緒に回らないように、側面を手で押さえながらダイヤルを回してください。

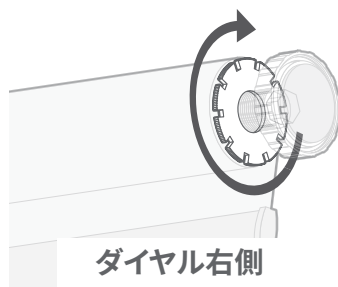
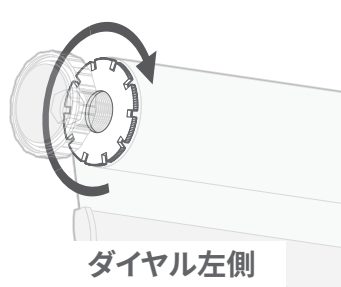
◆ **【2026/4/15以降のご注文分】** 幅614mm以下、丈1800mm以下の商品:



ダイヤルを、ロールスクリーンの筒に対して、反時計回りに回し、突っ張りを伸ばします(左図参照)。回らなくなったら固定完了です。

**注意:**側面が一緒に回らないように、側面を手で押さえながらダイヤルを回してください。

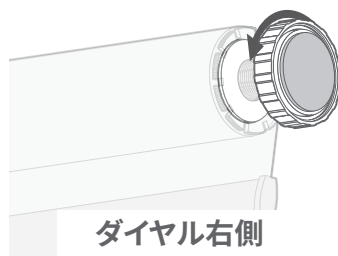
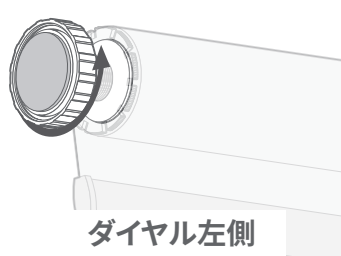
◆ 幅1607mm以上または丈1801mm以上の商品



**Step 1**

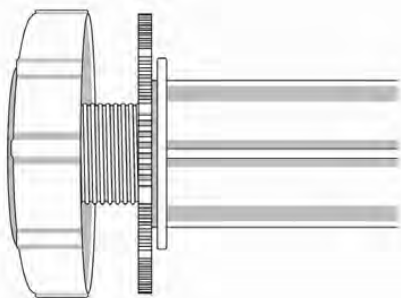
ダイヤル内側の調整リングを、ロールスクリーンの筒に対して、時計回りに回し、突っ張りを伸ばします(左図参照)。

**注意:**側面が一緒に回らないように、側面を手で押さえながらダイヤルを回してください。



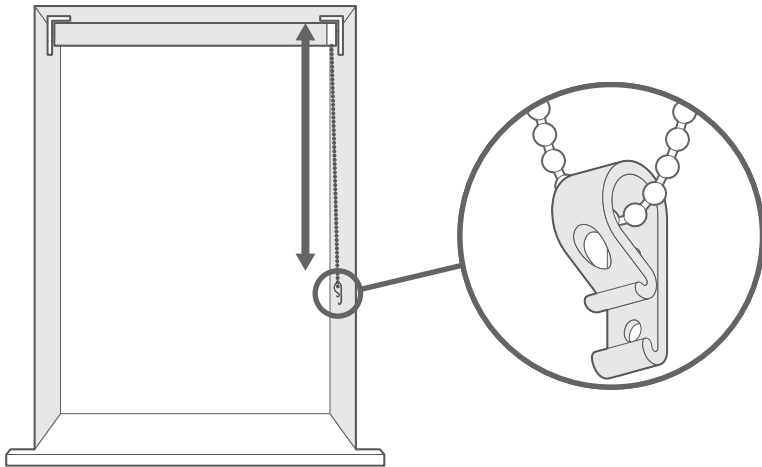
**Step 2**

ダイヤルをロールスクリーンの筒に対して、反時計回りに回します。調整リングとダイヤルが接したら固定完了です。




突っ張り部分を固定する際は、収納したねじの溝部分がすべて出ていることを確認してください。

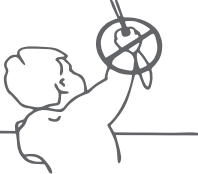
安心してブラインド等をご使用いただくために



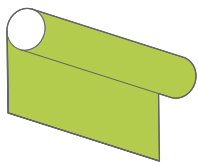
操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きつけたりする危険性があります。チェーンがたるまない位置で、付属のチェーンクリップに両面テープ等を貼り、壁または窓枠に固定してお使いください。



お子様がよじ登って操作チェーンに手が届いてしまわないように、窓の近くにベビーベッドや家具などを設置しないで下さい。事故につながる恐れがあります。操作チェーンについて十分ご理解いただいたうえでご使用をお願いいたします。

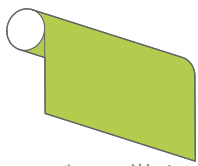


### その他



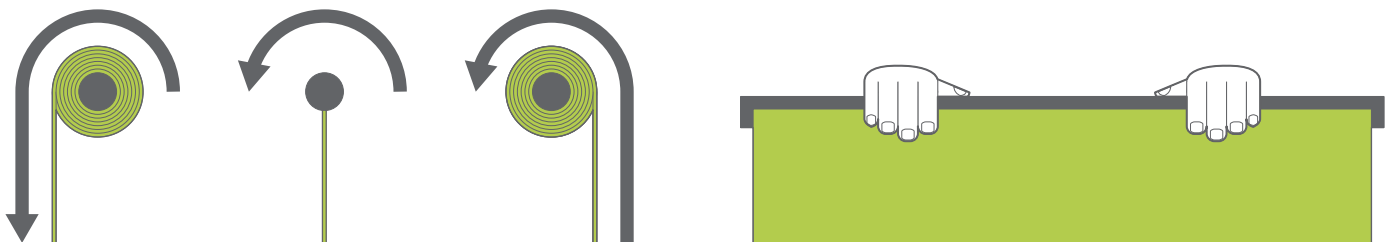
スタンダード巻き

ロールスクリーンは生地を2通りの方向に巻き付けることができます。「スタンダード巻き」は窓または壁に近い位置でスクリーン生地が上下開閉し、本体がチューブの後ろ側に巻き上げられる形です。一般的に遮光タイプのロールスクリーンに使われ、窓枠の外に取り付けることが多いです。「スタンダード巻き」は光漏れが少ないのがメリットです。



リバース巻き

「リバース巻き」はチューブの前側でスクリーン生地が上下開閉し、チューブ自体を隠す効果もあります。また窓枠内にスクリーンを取り付ける場合、この巻き方ですと、窓ノブやその他の障害物とスクリーン生地の接触が防げます。

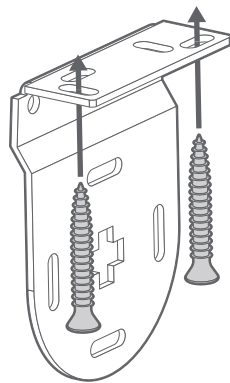
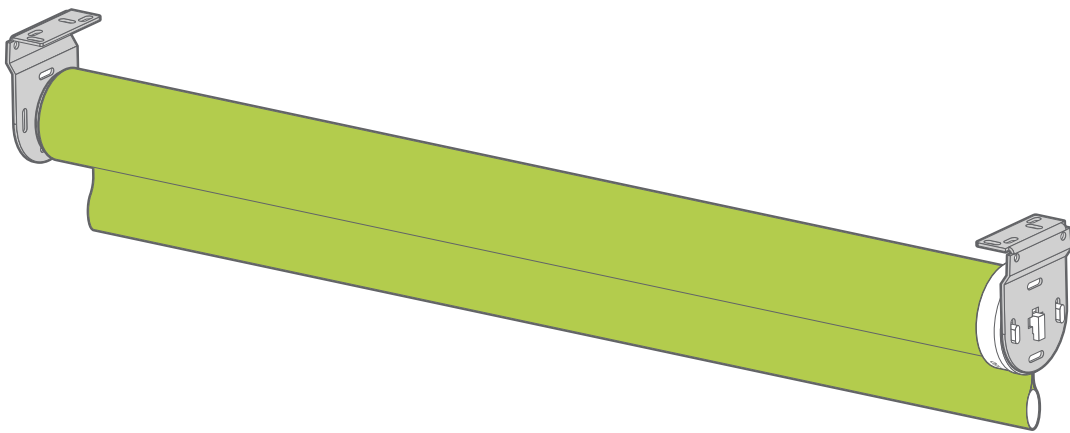


スクリーン生地の巻き方を変える場合は、まず現在巻いてある生地をすべて巻き出し、そのまま同方向にまき直します。その際、手のひらを滑らせて生地がしっかりとチューブに巻き付いていることを確認しながら巻いていきます。



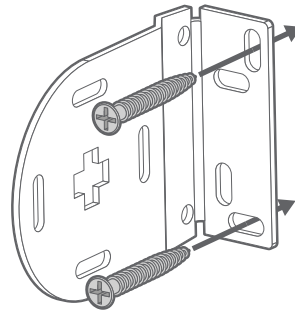
## ブラケットの取り付け方

1



### 天井付け

窓枠内の天井にビスで取り付け  
ます。



### 正面付け

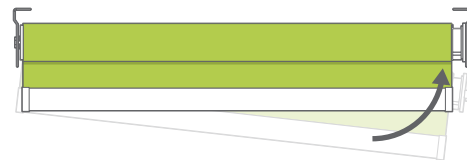
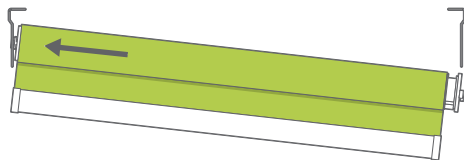
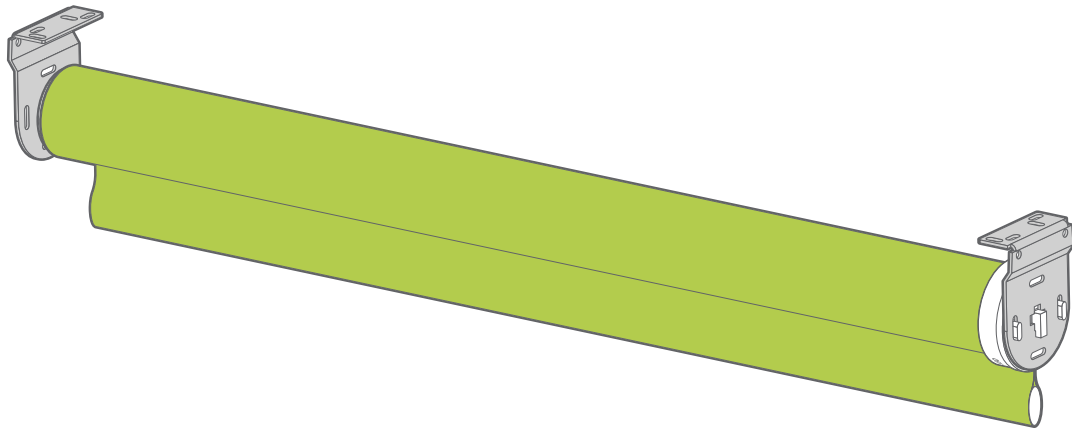
窓枠外側の壁面、または窓枠の  
正面に取り付けます。

## アドバイス

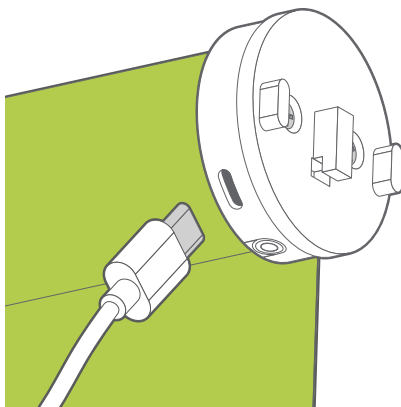
通常は天井付けまたは正面付けでの取り付けをおすすめします。お部屋の天井や窓枠の上部に凹凸（鴨居など）がある場合は側面付けでお取付け下さい。



## 本体の取り付け方



ブラケットの取り付けが終了したら、「ピンエンド」(上記参照)をブラケットに合わせます。そのあとコントロール側を反対側のブラケットに取り付け固定します。



ブラインドを取り付けた後、モーターを完全に充電することをお勧めします。LEDランプが赤色から緑色に点灯するまで充電して下さい。

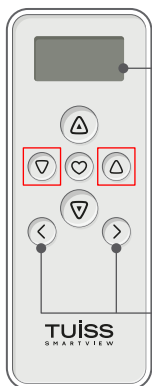


付属しているタグの表面(緑色)のQRコードを読み込んで、アプリをダウンロードします。裏面(白黒)のQRコードはアプリをダウンロード後、商品登録の際に使用します。

"複数のスマートフォンで使用することができますが、同時に使用することはできません。初めて接続する際は一人ずつ行い、使用しない方はアプリを閉じるかBluetoothをオフにしてください。"

接続ができなくなった時は、充電器を差し込みなおし、一人ずつアプリに再接続して下さい。その際も操作している人以外はアプリを閉じるかBluetoothをオフにして、全員接続し終わったら充電器を抜いて下さい。"

### リモコンの使い方（有料オプション）

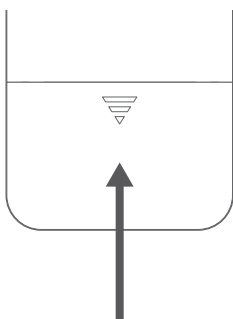
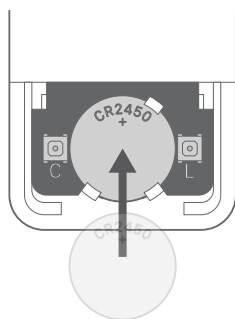
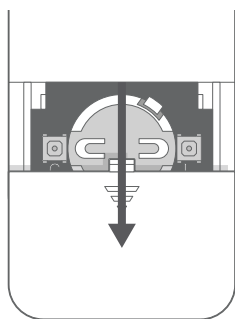


液晶画面

チャンネル  
操作

リモコンの設定は、専用のアプリを使用して行います。前のページでご案内した通り、アプリをダウンロードしてください。アカウントを設定した後、アプリ内の指示に従ってリモコンの設定を行ってください。

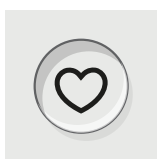
四角で囲んでいるボタンはロールスクリーンでは使用しません。



リモコンの電池は、リモコン裏側にある電池カバーをスライドして外し、付属のリチウムイオンバッテリーを丸いスロットに挿入します。



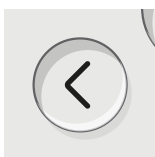
「上」ボタンを押すとブラインドが上昇します。停止する時は、「ストップ」ボタンを押します。



「ストップ」ボタンを押すと昇降中のブラインドを停止します。



「下」ボタンを押すとブラインドが下降します。停止する時は、「ストップ」ボタンを押します。



#### チャンネル操作

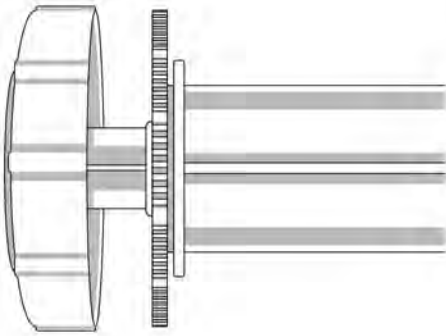
操作するロールスクリーンを変更します。チャンネル番号は各ロールスクリーンのボトムバー裏側に貼られているラベルを確認して下さい。



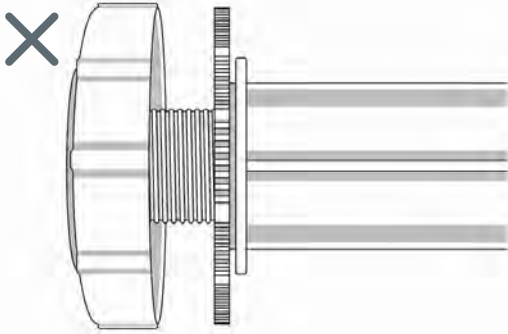
## 本体の取り付け方

### アドバイス

生地が窓枠天井に当たった状態で取り付けると、操作不良の原因となるため、生地と天井の隙間を3mm以上空けた状態で取り付けして下さい。



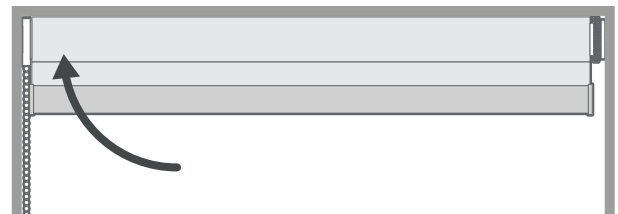
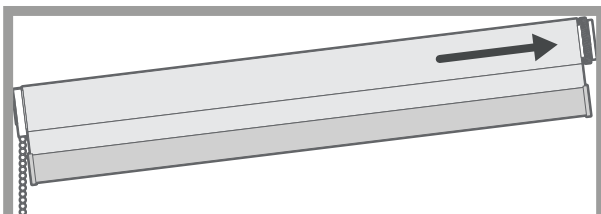
突っ張り部分はねじの溝部分をすべて収納した状態(ばねが効く状態)で窓内に入れ、突っ張ります。



突っ張り部分のねじの溝部分がすべて見えている状態。

チェーンコントローラーと反対側のダイヤルを壁に押し当てます。

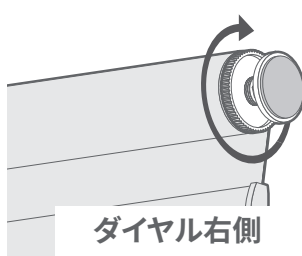
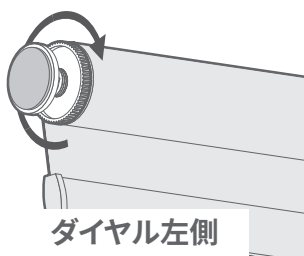
バネを縮めた状態で、チェーンコントローラー側を上げて、ロールスクリーンがまっすぐ水平になるように調整します。バネの反力で窓枠に固定します。



左右ヘンションが掛かり、本体が固定されているのを確認してください。※この時点で窓枠に固定されない場合は、商品サイズが異なっている可能性がありますのでカスタマーサポートまでご連絡下さい。



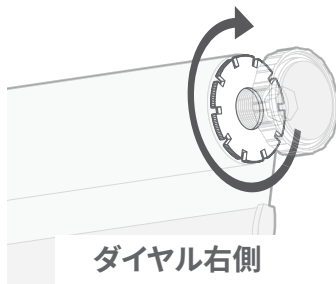
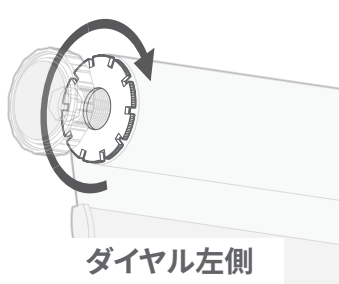
◆ 幅614mm以下、丈1800mm以下の商品:



ダイヤルを、ロールスクリーンの筒に対して、時計回りに回し、突っ張りを伸ばします(左図参照)。回らなくなったら固定完了です。

**注意:**側面が一緒に回らないように、側面を手で押さえながらダイヤルを回してください。

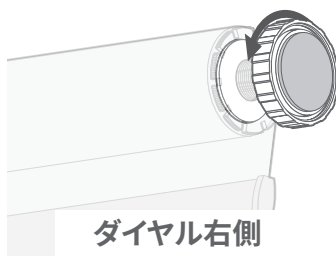
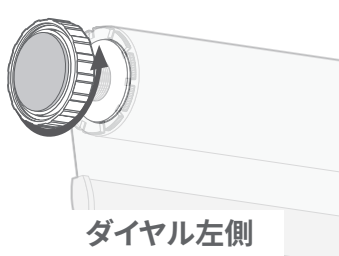
◆ 幅1607mm以上または丈1801mm以上の商品



**Step 1**

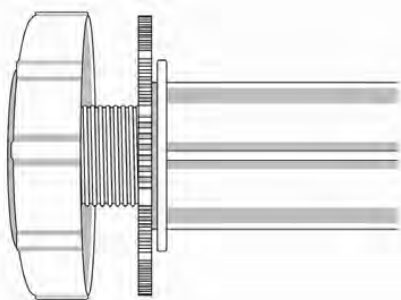
ダイヤル内側の調整リングを、ロールスクリーンの筒に対して、時計回りに回し、突っ張りを伸ばします(左図参照)。

**注意:**側面が一緒に回らないように、側面を手で押さえながらダイヤルを回してください。

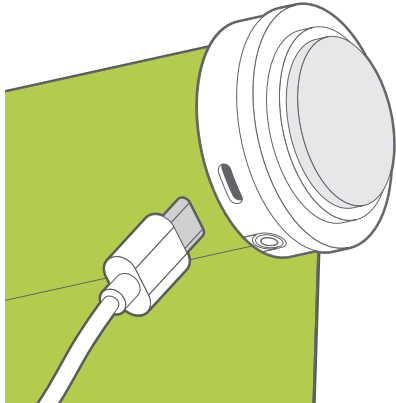


**Step 2**

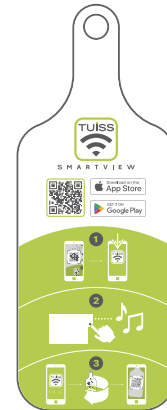
ダイヤルをロールスクリーンの筒に対して、反時計回りに回します。調整リングとダイヤルが接したら固定完了です。



突っ張り部分を固定する際は、収納したねじの溝部分がすべて出ていることを確認してください。



ブラインドを取り付けた後、モーターを完全に充電することをお勧めします。LEDランプが赤色から緑色に点灯するまで充電して下さい。

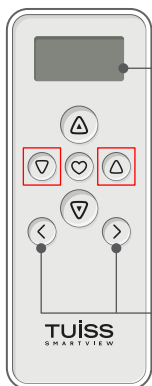


付属しているタグの表面(緑色)のQRコードを読み込んで、アプリをダウンロードします。裏面(白黒)のQRコードはアプリをダウンロード後、商品を登録する際に使用します。

"複数のスマートフォンで使用することができますが、同時に使用することはできません。初めて接続する際は一人ずつ行い、使用しない方はアプリを閉じるかBluetoothをオフにして下さい。"

接続ができなくなった時は、充電器を差し込みなおし、一人ずつアプリに再接続して下さい。その際も操作している人以外はアプリを閉じるかBluetoothをオフにして、全員接続し終わったら充電器を抜いて下さい。"

### リモコンの使い方 (有料オプション)

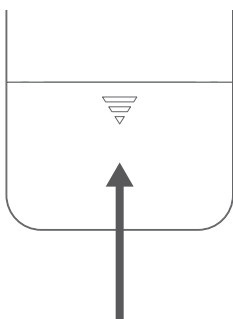
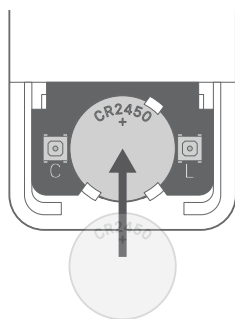
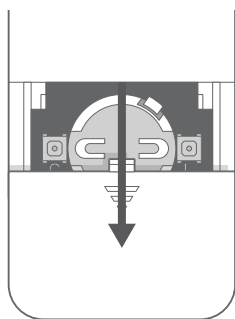


液晶画面

チャンネル  
操作

リモコンの設定は、専用のアプリを使用して行います。前のページでご案内した通り、アプリをダウンロードしてください。アカウントを設定した後、アプリ内の指示に従ってリモコンの設定を行ってください。

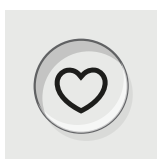
四角で囲んでいるボタンはロールスクリーンでは使用しません。



リモコンの電池は、リモコン裏側にある電池カバーをスライドして外し、付属のリチウムイオンバッテリーを丸いスロットに挿入します。



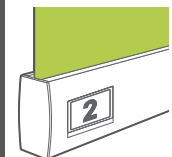
「上」ボタンを押すとブラインドが上昇します。停止する時は、「ストップ」ボタンを押します。



「ストップ」ボタンを押すと昇降中のブラインドを停止します。



「下」ボタンを押すとブラインドが下降します。停止する時は、「ストップ」ボタンを押します。



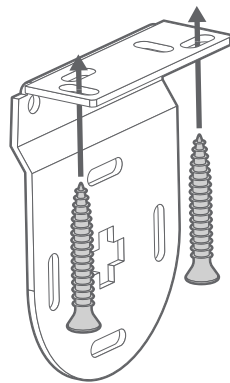
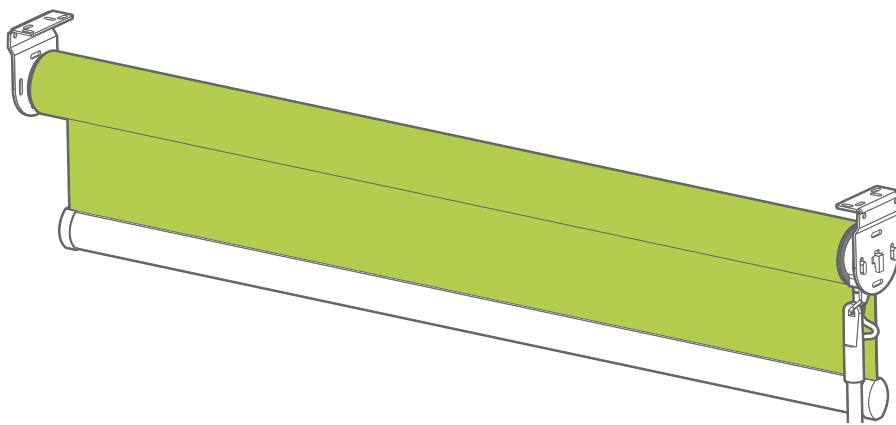
#### チャンネル操作

操作するロールスクリーンを変更します。チャンネル番号は各ロールスクリーンのボトムバー裏側に貼られているラベルを確認して下さい。



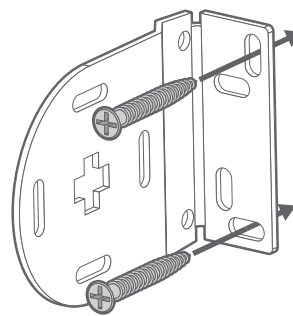
## ブラケットの取り付け方

1



**天井付け**

窓枠内の天井にビスで取り付け  
ます。



**正面付け**

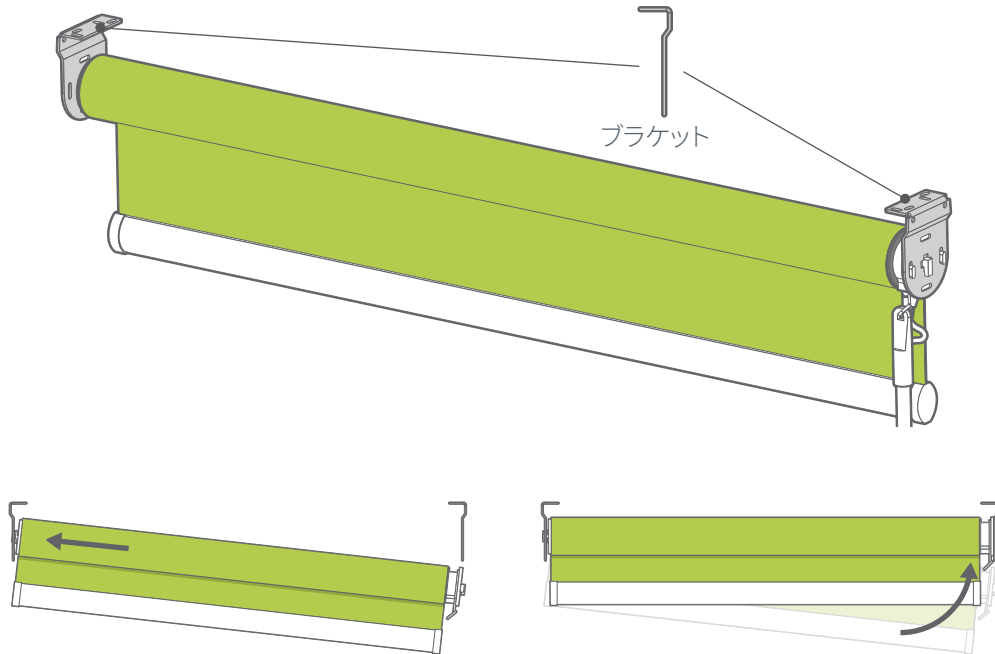
窓枠外側の壁面、または窓枠の  
正面に取り付けます。

### アドバイス

通常は天井付けまたは正面付けでの取り付けをおすすめします。お部屋の天井や窓枠の上部に凹凸（鴨居など）がある場合は側面付けでお取付け下さい。

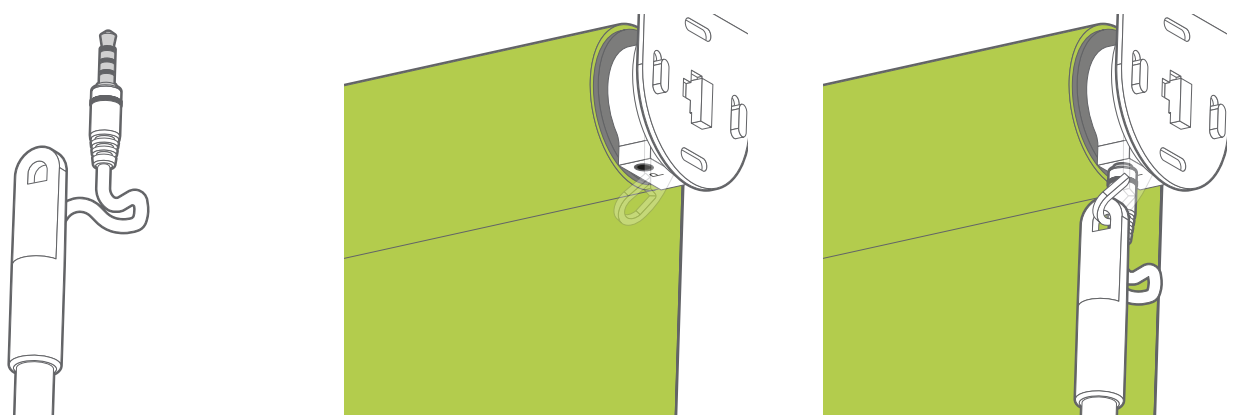


### 本体の取り付け方



ロールスクリーンを上まで巻き上げた状態で、ピンエンドをブラケットに合わせます。そのあと、コントローラー側を反対側のブラケットに取り付け固定します。

### 電動操作ワンドの取り付け



電動操作ワンドのプラグをポーターに差し込み、上部をフックに引っかけます。

### 電動操作ワンドを充電する



取り付け後、モーターを完全に充電することをお勧めします。  
LEDのランプが赤色から緑色に点灯するまで充電してください。

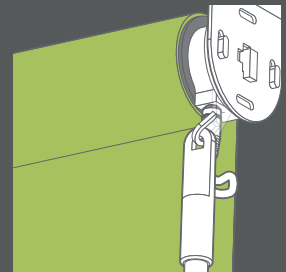
充電がなくなったらアラームが鳴り、動作が不安定になります。

#### ※注意

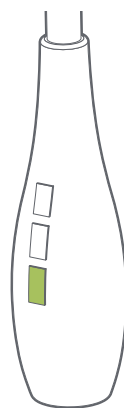
安全のため、ワンドをブラインド本体へ  
接続してから通電してください。  
未接続状態での通電は、  
発煙や故障の原因となる恐れがあります。

✕ワンドのみでの通電

○ワンドをブラインド本体に  
接続して通電



### 電動操作ワンドの使い方



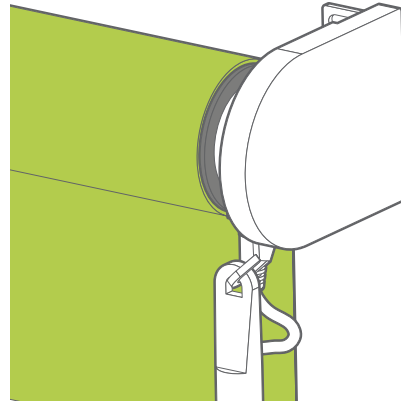
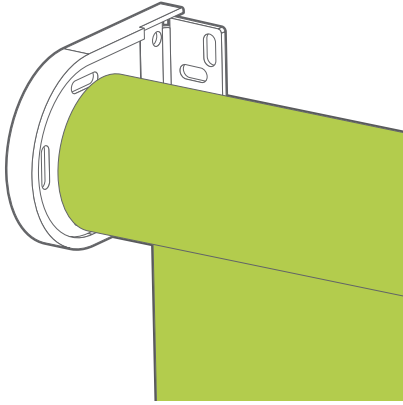
電動操作ワンドのハンドルについているボタンを押してスクリーンを操作します。上のボタンを押すと上がります。下のボタンを押すと下がります。真ん中のボタンを押すとスクリーンは停止します。

#### アドバイス

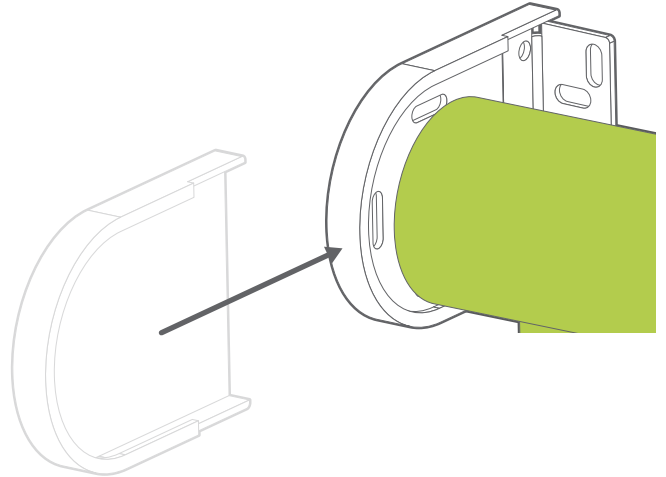
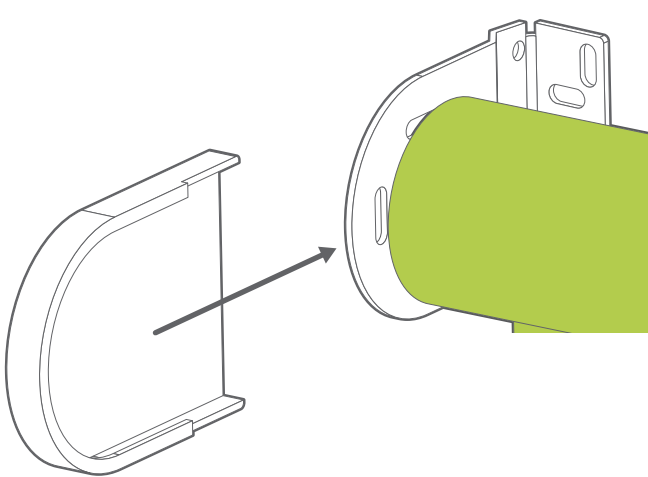
スクリーンの全開・全閉位置は、工場出荷時にご注文文に合わせて設定されています。本体取り付け時にスクリーンが上まで巻き上がっていないと全開・全閉位置がずれますのでご注意ください。

その他

ブラケットカバー (正面付けのみ)



正面付けの際にブラケットを隠して、すっきりとした外観に仕上げるブラケットカバーが付属しています。



ブラケットカバーは、前方から後方に押し込むだけで簡単に装着できます。